県政レポート No111

県政に活力! 諫早に輝きを!

長崎県議会議員

初 蓸

コはつ

発行責任者:山口 初實 編集責任者:松永 碩哉

発行年月:令和4年1月

新年明けましておめでとうございます

ご家族お揃いで健やかに輝かしい希望の新春をお 迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年はコロナ禍の中で、感染防止に向け自粛する憂 鬱な日常を余儀なくされましたが、明るい話題として、 東京オリンピック・パラリンピックに本県から15名の 選手が出場し活躍してくれました。

その中で、柔道81kg級永瀬選手、女子ソフトボール の藤田選手が金メダル、車椅子男子バスケットボールの 川原選手、鳥海選手の銀メダル獲得は大きな感動であ り、県民に勇気と希望そして元気を与えてくれました。

県議会においては、新型コロナウイルス感染拡大防 止により、各種委員会の対外活動が制限され、現地視 察などの自粛を続けてきましたが、11月に入り県内に おける現地視察調査が可能となり、徐々に議会活動が 活性化する状況になりました。

コロナウイルス感染症については県内においては新 規感染が発生しない状況になりましたがオミクロン株 の感染拡大は予断を許さない状況であり、特にワクチ ンの3回目接種が必要となりました。

さて、今年も県政の最大の課題である人口減少対策 をはじめ、石木ダム、新幹線、IR、コロナ対策など 諸課題が山積しています。

その中で新幹線は今年の秋に部分開業致しますが、 武雄温泉~新鳥栖間のフル規格での建設が待望されて いるところです。

私は副議長として、尚一層気を引き締めて役割を果 たし、『県政に活力!諫早に輝きを!』のスローガンのも と、諸課題解決に向け、カー杯頑張る決意をしてい るところです。

皆様のご指導ご支援をよろしくお願い致します。



県議会在籍10年以上 全国議長会表彰受賞



今年も頑張る!改革21議員団(副議長室)

11月定例議会

農水経済委員会

観光·IR·新幹線対策特別委員会



令和3年11月定例会は11月26日~12月21日まで の26日間の会期で開かれました。

閉会日に新型コロナウイルス対策費として32億27百万円が追加上程され、提案されていた53億円と合わせ総額85億27百万円の補正予算を可決し、一般会計で8205億506万2千円となりました。

補正予算の主なものは、ワクチン検査パッケージ制度関連など新型コロナウイルス感染症対策費及び災害復旧関連予算となっています。

他に条例議案8件、意見書3件等を可決しました。

常 任 委 員 会

農水経済委員会質疑の概要

1 長崎で輝く!人材マッチング事業費について

【質問】当初予算において、債務負担行為を限度額 687万円で設定しているが、今回の補正で 4487万円に増額した理由は何か。



農水経済委員会の様子

【雇用労政課企画監】県の産業支援施設である「長崎県人材活躍支援センター」については、現在、民間施設である長崎西洋館内で運営しており、当初予算では、施設借用料に係る債務負担行為を設定していた。

今回、センター業務のうち**就業支援業務につい** て、専門事業者に委託することとしたため、令和4 年4月1日から実施の必要があり、契約準備期間を確保するため、今定例会において補正予算を計上したものである。

(2) 災害関連緊急治山費について

【質問】雲仙市小浜町小地獄地区の大雨災害においては、3名の尊い命が奪われ、民家2軒と宿泊施設に土砂が流れ込み、宿泊施設は未だ再開には至っておらず、早急な復旧工事が急務と考えるが、今後、具体的にどのような対策を進めていくのか。



【森林整備課長】まずは、応急対策と避難体制を整備 しており、応急対策としては、土砂が流れ出さない ための大型土のうの設置をすでに完了している。

また、避難体制の整備については、亀裂個所に ワイヤーを設置し土砂が移動していないか観測しな がら、異常が発生した場合は、早急な避難ができ るように、メールと警報器で、地域住民や下方の宿 泊施設、県、市へ自動で情報が届くよう、避難、 連絡体制を強化している。

なお、復旧工事については、現在、測量設計を行っており、今年度内に着手できるよう努める。

3 鳥インフルエンザの対策強化について

【質問】11月10日に国内で鳥インフルエンザが発生 して以降、九州内を含め各地で発生しているが、 県としてどのような対策を講じているのか。



「原則しないコルエンだが発生さればよれ歌

【**畜産課長**】九州内での発生を受け、本県独自で県下 一斉の緊急消毒を行うために消石灰を配布した。

鳥インフルエンザウイルスは海外から保菌した渡り鳥が直接鶏舎に侵入する場合や、小動物がその糞を体につけたまま鶏舎に侵入することなどにより発生するため、農家の方々に、消石灰の配布や、小動物の侵入を防ぐための鶏舎等の隙間の補修及び網の設置、車や従業員の長靴などの消毒の徹底などを指導している。

【質問】鳥インフルエンザが発生すれば大打撃である。引き続き農家が消石灰等の定期的な補充を しなければならないことから、経費もかかるため、 国費による対応など行政の支援について検討でき ないか。 【畜産課長】昨年は全国的な広まりもあり、国が主導し、国費活用による消石灰の配布を行って、一斉 消毒が行われたが、今後も発生状況を注視し、必 要に応じて国費による実施を要望していく。

4 燃油価格の高騰対策について

【質問】漁業用燃油の高騰について、操業範囲を狭める等、9割の漁協から燃油高騰の影響があるとのアンケート結果が出ていると聞いているが、県としてどのような対策を考えているのか。

【水産部長】基本の対策としては、原油価格が一定の 基準を超えて上昇した場合に補填される、漁業経 営セーフテイーネット構築事業への加入促進に、県 漁連と連携し取り組んでいく。

【質問】漁業者は深刻な困窮の状態との話もあっており、水産業から離れることは、人口の流出にも繋がりかねない、長崎県は水産県であることから、水産業を維持していくためにも、県として他に何か支援策を講じられないか。

【水産部長】今回の燃油高騰は、コロナ禍における魚 価の低迷の中で起きており、経営等への影響も大 きく、漁業者の意欲を喚起できるような対策を、 部内で検討をしている。

スナップショット



議席番号が替わりました。 20から33番へ



県民表彰式



今年は寅年元気に頑張ります!!

農水経済委員会現地視察

コロナ禍により現地視察が昨年当初から自粛となっていましたが、コロナ感染症の発生が落ち着きを 見せる状況となり、ようやく県内視察のみ(県外不可)実施できる状況となりました。

11月11日~12日に大村市及び五島市において現地視察調査を行いました。



食品開発センター(大村市)



五島洋上風力発電設備 (脱炭素に向けて期待されています)



五島キャトルセンタ 生産者から子牛を預かり管理育成を行う施設

観光・I R・新幹線対策特別委員会現地調査

11月17日~18日に佐世保市、平戸市、大村市で現地視察調査を行いました。

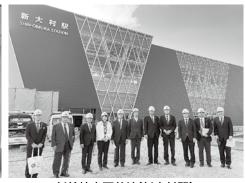
佐世保市においてはIR施設予定地となっているハウステンボス内外の状況他、**平戸市**においては平戸 城内施設における**城泊**について、**大村市では**建設中の新幹線車両基地について視察調査を行いました。 何れもこれから長崎県及び地域の活性化に大きく寄与することが、期待される施設となるように関係自 治体の支援、協力が求められます。



IR建設予定地(ハウステンボス)



平戸城、城泊



新幹線車両基地(新大村駅)

可決した意見書

○保育人材の確保及び処遇改善等について

○出産育児一時金の増額について

○国営諫早湾干拓事業潮受け堤防排水門を開門しないとの 方針を堅持した上で真の有明海再生を目指すことについて

報告 駅体制の見直しについて《交通政策課》

☆JR九州においては、長期的な交通ネットワークの維 持のため、業務運営の効率化に向け、下記のように 見直しについて報告がありました。(3月~実施予定)

- 1. 駅係員が終日不在となる駅
 - ●長崎県内〈4駅〉 西諌早 高田 道ノ尾 彼杵
- 2. 駅での切符販売窓口の廃止
 - ●長崎県内〈4駅〉 喜々津 長与 川棚 竹松
- 3. 切符の販売窓口等営業時間の短縮

(詳細は駅頭ポスターをご覧ください)

●長崎県内(11駅) 諫早 喜々津 浦上 長崎 長与 早岐 佐世保 ハウステンボス 川棚 竹松 大村

山口はつみ事務所

〒859-0402 諫早市多良見町囲452-3

TEL·FAX 0957-43-2800

ホームページ http://yamaguchi-hatumi.com メールアドレス hatumi@mrh.biglobe.ne.jp

f https://www.facebook.com/hatsuml.yamaguchl



